

《肥料の施肥例》

チッソ分が多すぎると落花や軟徒長を招きやすいので元肥は控えめにしましょう。又なす科野菜との連作は青枯病の原因になるので絶対に避けて下さい。

◎元肥 (1㎡当たり)

おいしい菜園 → 80g

他に…トヨクween → 150g

(↑カルシウムや微量元素が豊富な有機石灰)

吟遊詩人(バーク堆肥) → 2kg

ようりん → 50g …など

◎追肥 (1㎡当たりの1回の量)

おいしい菜園 → 30g

※花芽がついてから定植し、第一果がピンポン玉大の時と、第三果房の肥大初めに追肥する。ただし葉色が濃く、葉がよじれたり丸まったりしている時は栄養過多なので追肥しないこと。



この肥料の特徴

粟のような形状で水に溶いて液肥にもでき、土を荒らさない安心で安全な中性化成肥料。速効性だが元肥・追肥両方に使用できる。

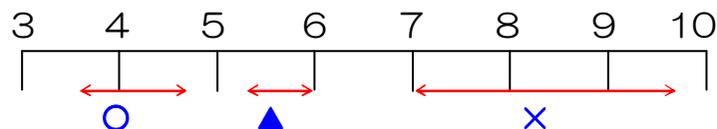
トマト

▶特徴と栽培のポイント

美容と健康に良いと言われるリコピン等の栄養価が高いトマト♪ 近年は甘味の強いフルーツ系(中玉)品種が増えお菓子に使用されたり、海外からはソースなどの過熱調理用にと濃厚な肉質の品種も入ってきています。

栽培上、連作障害や生理障害に注意が必要ですが、収穫の喜びを実感できる野菜です。

▶栽培カレンダー ○播種 ▲定植 ×収穫



露地栽培では雨よけが必要な品種が多いので種子(苗)選びは慎重に。桃太郎系統は美味だが雨に弱い(割れる)品種なので雨除けを用いる。

トマトは生育中にカルシウムが不足すると『尻腐れ果』、日照不足では『空洞果』などの生理障害が出やすく、梅雨時は特に葉カビ病やハダニ、アブラムシなどの病害虫も発生しやすい。日頃から良く観察し対策や防除を行う。

つるボケ防止と着果促進にはトマトトーンをスプレーすると良い◎



《人気の品種》



●桃太郎ファイト

「桃太郎」シリーズの中で最も糖度が高く酸味が少ないため甘さは絶品♪モザイク病や葉カビ病に強く、生理障害もおきにくい。果実の品質が安定しており実が硬めなので完熟収穫できる。

●ホーム桃太郎 EX

従来ホーム桃太郎に改良を加え、葉カビ病にさらに強くなり減農薬栽培も可能になった桃太郎EX。作りやすさはもちろん、スタミナがあるので生育後半も草勢が持続する。又、肉質が硬いので樹上完熟も可能♪

●フルティカ (中玉トマト)

食味を追求した人気の中玉トマト。1果当たり45g前後で病気に強く皮が薄くて食べやすいので生食(サラダ等)に最高。滑らかな食感と甘味をぜひ体感してほしい。

あま〜い♪
(*^v^*)

